

それでも食べきれない
食品があったら…

世田谷で1年間に廃棄される
未開封・未使用食品の量は、なんと
約3,300トン！（26年度推計）
（清掃車約2,200台分）

特売で買いすぎた
食品が棚にあるけど、
賞味期限までに食べ
きれないかも…

お歳暮で
もらった缶詰、
うちでは
食べなさそう
なのよね～

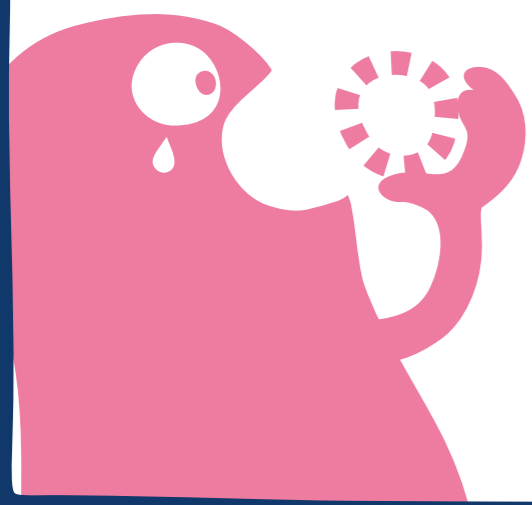
フードバンクへ！

フードバンクって？

「食料銀行」を意味するボランティア活動です。
まだ安全に食べられるにもかかわらず、
様々な理由で処分される食品の寄付を受け、
食べ物に困っている人や施設に届ける
活動のことを言います。



「今日、食べるものがない」 という人達がいることを 知っていますか…？



日本でも、膨大な量の食べ物が捨てられ
ている一方、日々の食事に困っている人
（相対的貧困線に満たない世帯員の割
合）が6人に1人いると言われています。

下記の団体では、個人の方からの 食料品の寄付を受け付けています。

※詳細はお問い合わせください。

提供先：セカンドハーベスト・ジャパン

住 所：〒111-0053 台東区浅草橋 4-5-1 水田ビル1F

電 話：03-5822-5371



世田谷区での 取り組み

フードドライブで
集まった食品



計量の様子

平成27年8月に開催された区民まつりにおいて、フードバン
ク活動の一環としてフードドライブ（家庭で余っている食べ物を
持ち寄り、それらをまとめてフードバンク団体に寄付する活動）
を実施し、大勢の方々から、食品を提供していただきました。

ご提供いただいた食品等は、セカンドハーベスト・ジャパン
により食べ物を必要としている施設や団体等へ届けられました。
また、フードドライブにより集まった食品で、廃棄される可能性
のあった食品を92 kg 削減で
きたのと同時に、食品の製造
過程で使われた水も無駄にな
らずに済んだこととなります。

提供いただいた食品等の集計結果

食品総重量	約92kg
食品数	250点
食品の製造過程で使用 された水の消費量	32,469ℓ

世田谷区
2R推進検討会

ごみ減量プロジェクト